

女記者フライデー／謎の暗殺計画（1975）

FRIDAY FOSTER

メディア 映画

ジャンル アクション ミステリー

製作国 アメリカ

時間 90分

公開情報 劇場未公開・TXで放映

【解説】

雑誌“グランス・マガジン”に勤める女記者フライデー・フォスターの活躍を描く人気コミックをAI Pが映画化したアクション・ミステリー。

大晦日のLA。ブラック・ハワード・ヒューズの異名をとる黒人大富豪ブレイク・タールの写真を撮ろうと空港で待機していたフライデーの目の前で、警備員に化けた殺し屋がブレイクを襲った。暗殺は失敗に終わり、特ダネをモノにしたフライデーだったが、次の取材先であるファッションショーで友人のクロリスが何者かに殺されてしまう。クロリス殺しの事件を追うフライデーは彼女がハート上院議員と深い仲だった事を知る。私立探偵コルト・ホーキンスの協力を得てワシントンに飛ぶが、先々で怪しい人物の襲撃を受けるフライデー。やがてクロリス殺しの背後に“ブラック・ウィドー”と呼ばれる巨大な陰謀が動いている事を突き止める。そしてそれには富豪ブレイクも噛んでいたのだ……。

ストーリーは複雑そうでいて底が浅く、アクション・シーンもあまり弾まないが、とにかくP・グリアの魅力が爆発しまくる娯楽編。ブラック・ムービー全盛期に作られたという事もあってか、70年代黒人男優総出演の感があるサポート陣も凄いが、主要なキャラがごとくフライデーに惚れちゃうっというのがまた凄い。当時26歳のグリア嬢のヌードもおがめます。

【クレジット】

監督	アーサー・マークス	Arthur Marks	
製作	アーサー・マークス	Arthur Marks	
原案	アーサー・マークス	Arthur Marks	
脚本	オーヴィル・ハンプトン	Orville Hampton	
撮影	ハリー・メイ	Harry May	
編集	スタンリー・フレイゼン	Stanley Frazen	
音楽	ルッキ・デ・ジーザス	Luchi de Jesus	
出演	パム・グリア	Pam Grier	フライデー・フォスター
	ヤフェット・コッター	Yaphet Kotto	コルト・ホーキンス
	ゴッドフリー・ケンブリッジ	Godfrey Cambridge	フォード・マロツテ
	タルマス・ラスラーラ	Thalmus Rasulala	ブレイク・ター
	アーサ・キット	Eartha Kitt	マダム・レナ
	ジム・バックス	Jim Backus	イーノス・グリフィス
	スキャットマン・クローザース	Scatman Crothers	ノーブル・フランクリン牧師
	テッド・ラング	Ted Lange	ファンシー・デクスター
	カール・ウェザース	Carl Weathers	
	ティエール・ターナー	Tierre Turner	
	ポール・ベンジャミン	Paul Benjamin	
	ジェイソン・バーナード	Jason Bernard	
	エドモンド・ケンブリッジ	Edmund Cambridge	

ジュリアス・ハリス
ロザリンド・マイルズ

Julius Harris
Rosalind Miles